

第五十二回
帝國議會
衆議院

登錄稅法中改正法律案外三件 委員會會議錄(速)第六回

會議

昭和二年二月十日(木曜日)午前十時二十八分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 武藤 金吉君

理事 奧村 千藏君

理事 高橋熊次郎君

理事 清水 長郷君

小西 和君

淺川 浩君

斯波 貞吉君

佐藤富十郎君

堀切善兵衛君

山本 芳治君

長田 桃藏君

吉良 元夫君

禱 苗代君

沼田嘉一郎君

出席國務大臣左ノ如シ

大藏大臣 片岡 直溫君

出席政府委員左ノ如シ

大藏省主稅局長 黑田 英雄君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

商工省工務局長 宮內國太郎君

商工技師 中井 武雄君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

登錄稅法中改正法律案(政府提出)

印紙稅法中改正法律案(政府提出)

砂糖消費稅法中改正法律案(政府提出)

關稅定率法中改正法律案(政府提出)

武藤委員長 會議ヲ開キマス——奧村君

關稅定率法中改正法律案(政府提出)

關稅定率法中改正法律案(政府提出)

關稅定率法中改正法律案(政府提出)

關稅定率法中改正法律案(政府提出)

關稅定率法中改正法律案(政府提出)

關稅定率法中改正法律案(政府提出)

關稅定率法中改正法律案(政府提出)

關稅定率法中改正法律案(政府提出)

關稅定率法中改正法律案(政府提出)

關稅定率法中改正法律案(政府提出)

關稅定率法中改正法律案(政府提出)

關稅定率法中改正法律案(政府提出)

關稅定率法中改正法律案(政府提出)

關稅定率法中改正法律案(政府提出)

關稅定率法中改正法律案(政府提出)

關稅定率法中改正法律案(政府提出)

關稅定率法中改正法律案(政府提出)

關稅定率法中改正法律案(政府提出)

關稅定率法中改正法律案(政府提出)

關稅定率法中改正法律案(政府提出)

關稅定率法中改正法律案(政府提出)

於キマシテハ速記ハ取ッテ居ラヌノデアリマス、速記ハ委員會ダケデアリマス

○宮内工務局長 第五十一議會ニ於キマシテ金液ガ關稅ノ改正ニ際シテ問題トナッタノデゴザイマス、其際ニ於テ私ヨリ答辯致シタ事ニ付テ、過日奧村君カラシテ色々御質問ガアッタヤウニ承ッテ居ルノデゴザイマス、私ハ咽喉ヲ痛メテ居リマシタ爲ニ甚ダ失禮ヲシテ居リマシテ申譯アリマセヌ、五十一議會ニ於テ金液ニ付テ主トシテ問題トナリマシタノハ、金液ノ品質ニ關スル事デアアルノデゴザイマス、御承知ノ通りニ金液ノ品質ガ陶磁器、珪瑯鐵器、硝子器等ニ堪ヘ得ルヤ否ヤト云フコトニ付テ、主トシテ問題トナッタヤウニ考ヘテ居リマス、其點ニ付テハ當局ニ於テモ其後慎重ニ試驗ヲ致サウト考ヘマシテ、京都ニ商工省ノ支部機關ト致シマシテ陶磁器試驗所ガゴザイマスノデ、此陶磁器試驗所長ニ命ジマシテ「センクバイル」ノ製品、大阪工業試驗所ニ於キマシテ出來マシタ所ノ製品、及「ハノビヤ」製品、「センクバイル」ノ製品ニ付テハ舊製品ト新製品トガアルノデ、此四種ニ付テ試驗ヲ致サセマシタ、陶磁器

試驗所長ハ此試驗ノ結果ノ重大デアアルト云フコトニ深ク注意ヲ致シマシテ、何處ノ會社ノ製品デアアル、何處ノ試驗所ノ製品デアアルト云フコトニ付テハ、自分ハ最後マデ知リタクナイ、願クハ番號ヲ付ケテ貰ッテ、其番號ニ依テ虚心坦懷ニ試驗ヲシテ、サウシテ其結果ヲ得タイ、斯様ニ申シマスノデ、洵ニ尤ナ事デアアルト考ヘマシタ、ソコデ商工省ヨリ致シマシテモ技師ヲ派遣サセテ立會ハシタ次第デゴザイマス、其結果ニ付テハ、詳細ノ事ニ付テハ技師ヨリ御説明申上ゲサセマスガ、要スルニ大體ニ於テ斯様ナ事ニナッテ居リマス、「センクバイル」ノ舊製品ハ色調ガ濃厚デアリマシテ、粘性ガ稍強イ、デアリマスカラ塗附ノ際ニ稍餘分ノ勞力ヲ要スルノ嫌ガゴザイマス、大阪工業試驗所ノ製品ハ、他ノ物ト趣ヲ異ニシテ色調ガ淡イノデゴザイマス、粘性ガ極メテ少イノデゴザイマス、延ビト乾燥トハ試驗品ノ中デ最モ優良デアリマス、ケレドモ塗附ノ際ニ於テ稍滲出ス嫌ガゴザイマス、米國「ハノビヤ」ノ製品ハ、色調、粘性ハ最モ適度デゴザイマス、ケレドモガ、延ビガ惡イノデアリマス、延性ガ惡イノデアリマス、「センクバイル」

付託議案

登錄稅法中改正法律案(政府提出)

印紙稅法中改正法律案(政府提出)

砂糖消費稅法中改正法律案(政府提出)

關稅定率法中改正法律案(政府提出)

商事非訟事件(印紙法中改正法律案(政府提出))

ノ改良製品ハ、其性質ハ「ハノビヤ」ノ製品ニ能ク類似シテ居リマス、而モ延ビハ「ハノビヤ」ノ製品ヨリ優レテ居リマス。大體此趣旨ヲ綜合致シマスルト、大阪工業試験所ノ製品モ稍滲出スト云フ點ヲ改良致シマスレバ、四種ノモノハ何レモ陶磁器、硝子、瑤瑯鐵器、是等ニ使用スルコトガ出來ルノデゴザイマシテ、實際使用ニ當リマシテハ、「ハノビヤ」會社ノ金液、「センクバイ」ノ改良製品、此二種ガ最も使用シ易イデアラウ、斯ウ云フ結論デアリマス、即チ「センクバイ」會社ノ舊製品ハ、稍使用シ惡イ嫌ガアリマスケレドモガ、單獨ニ使用スルト云フコトニ堪ヘ得ナイ譯デアリマセヌ、假令單獨ニ使用致シマシテモ、其仕上リニ於テハ何等差支ナイノデアリマシテ、殊ニ同商會ノ最近ノ改良製品ハ極メテ優良デアリマス、「ハノビヤ」製品ノ金液ニ似タモノデアリマシテ、頗ル使用シ易イモノデアリマス、故ニ將來ニ於キマシテハ「センクバイ」ノ改良製品ハ「ハノビヤ」製品ニ代ルコトガ出來ルダラウト云フヤウニ考ヘテ居ル次第デゴザイマス

○奥村委員 私ガ前回ニ質問致シマシタノト、只今宮内工務局長カラ御深切ニ御説明ガアリマシタノトハ、少シ的ガ違ッテ居ルヤウデゴザイマス、私ガ第一御尋ネ致シマシタノハ、昨年ノ議會ニ於テ宮内工務局長ハ、金液ニ付テ「センクバイ」ノ製品ノコトニ付テ御述ベニナツテサウシテソレニ對シテ本員ハ其不完全ナル點ヲ指摘致シマシタラ、サウシタラ「センクバイ」商會ノ製品ヨリハ、大阪工業試験所ニ於テハ米田ト云フ技師ノ人ガ研究サレテ、而モソレハ完璧ニ近イモノデアツテ、特許ヲ既ニ取ツテ、サウシテ金液ヲ使用スル所ノ當業者ノ有力ナル人ヲ十人バカリ資本主トシテ、今其事業ニ著手セントシテ居ルノデアル、斯ウ云フ事デアツテ、其國產獎勵ノ大方針ニ此米田技師ノガ合致スルモノデアルト云フ意味ニ於テ、本員ニ御説明ニナツテ居タノデアリマス、所ガ其後此米田君ノ製品ハ、今工務局長ガ御話ノ如ク此品ハ塗タ際、塗布シタ際ニ滲出ルト云フ缺點ガアル、其缺點ノアルコトニ付テ、名古屋ノ當業者ハ滲出ナイヤウニ思ツテ、何カ混合スル所ノ藥ノ問題ニ付キ態々大阪ニ行ツテ見タラ、米田技師ハ既ニ職ヲ去ツテ居ナイ、勿論金液製造ト云フコトハ今日中止サレテ居ル、斯ウ云フ事デアアルノデアリマスルガ、昨年ノ五十一議會ニ於テ、工務局長ガ「センクバイ」ヨリモ宜シイト云フコトト、而モ同胞ノ手ニ依テスル完璧ニ近イ所ノ品物ガ出來ルト云フ一事ヲ以テ、本員即チ其當時ノ委員會ニ對シテ答辯ヲナサレタノデ、暫ク藉スニ時日ヲ以テスルト云フ意味ニ於テ、吾々ハ希望條件ヲ附

シテ此機會マデ送ツテ來タノデアリマス、然ルニ政府ガ「センクバイ」ヨリモ尙ホ良イト言フテ指摘サレタ所ノ、其大阪ノ米田技師ノ手ニ成ルモノハ、最早今日ハ絶望ニ相成ツテ居ルト云フコトヲ聞イテ居ルノデアリマス、大阪工業試験所ノ之ヲ扱フ所ニ當業者ガ行ツテ見マスルト、最早製造ハ中止サレテ居ルシ、當人ハ病氣ニナツテ居ルト云フ事デアリマスルカ、是モ御互人間ノ事デアリマスルニ依テ、病氣ノ爲メ、又其品物ガ一時ハ机上ニ於テ見込ガ立チマシテモ、經濟上ニ於テ資格ヲ有スルニ至ラナカッタト云フコトハ、是ハ止ムヲ得ヌト思フノデアリマスガ、併ナガラ、ハ「センクバイ」會社ノ新シイ製品試験所、「ハノビヤ」會社ノ新シイ製品ニ付キ御説明ガアッタノデアリマスガ、「センクバイ」ノ品物ニ付キマシテハ、丁度今朝友人ノ武富代議士ノ紹介デ、「センクバイ」ノ資本主デ重役デアアル所ノ西村清治ト云フ人ト齋藤直治郎ト云フ人ガ私ノ宿ヲ訪問サレマシタカラ、ソレデ私ハ議會ニモウ登院スル時間ニナリマシタカラ、私ハ電車デ參リマスカラ、電車デ御付合ヒヲ願フカ、或ハ御乗物ガアレバ其乗物ニ乗セテ貰ツテ、其間聞カウデヤナイカト言ヒマシタ所、ソレデハ自動車ニ乗ツテ來テ居ルカラ、議會マデ一緒ニ行ツテ貰ヒタイト云フコトデ、今朝此議院ノ門前マデ參ッタノデアリマスガ、其西村清治或ハ

齋藤直治郎ノ此兩君ノ説明ニ依リマシテモ、「センクバイ」ノ品物ハ謂ハバ獨逸式ト言ウテ、獨逸式デ出來テ居ルマスルガ故ニ、日本デ消費サレテ居ル所ノ「ハノビヤ」ノ品物トハ違ッテ居ルノデアリマス、隨ツテ色調ノ事ニ付キマシテモ、今工務局長ガ言ハレル如ク、濃厚デアツテ、サウシテ粘リガ強い、此缺點ヲ如何ニシテ直サウカト云フコトニ付テ、「センクバイ」ニ於キマシテモ非常ニ心配ヲ致シマシテ、サウシテ「デシャ」ト云フ技師ヲ五箇月間獨逸ノ本國ニヤツテ研究ヲサセテ居タノデアリマス、併シ今度歸ツテ來マシテ、只今試験シツツアルノデアリマスガ、「ハノビヤ」會社ニ能ク似タモノガ出來ルヤウニナツタノデアリマス、ト云フ話デアリマシタカラ、其製品ハ貴方ノ方デ「マ」ケット」ニハ何時御出シニナルカト言ヒマシタラ、マダ只今ハ出シテ居リマセヌ、中頃カラ出ス積リデ居リマス、斯ウ云フ話デアアル、ソレデ之ヲ使用スル所ノ陶磁器業者ノ説明ニ依ルト云フト、「センクバイ」ノ品物ハ一體乾キガ遅イ、是ガ非常ニ困ルト言ウテ居ル、乾キガ遅イガ爲ニ、其間ニ塵埃ガ附著シ、爲ニ光澤ガ無クナリ、其塵埃ノ附著シタ個所カラ使用致シテ居ル中ニ先ニ落剝スル恐レガアルノデ、ソレガ爲ニ製品ガ見劣リスルカラ貿易上ニ大打撃ダト言ツテ居ルガドウカ、全ク御説ノ通リデアリマス、ソレハ今迄ノ品物デハ

全ク當業者ノ言ハレル通りデアリマス
ガ、獨逸式デハイカヌカラ米國式デト
云フコトデ、即チ先ニ申シマスル通り、
獨逸本國マデ技師ヲヤッタコトデアリ
マスカラ、モウ是カラハ宜シイカト、斯
ウ云フコトデアリマス、然ラバ貴方ノ
方ノ製品ハ、其昨年ノ産額ハドレ程ア
リマシタカト申シマシタラ、千四百「キ
ロ」デアリマス、一「キロ」ガ二百圓、二
十八萬圓バカリ造ッテ居ルノデアリマ
ス、斯ウ言ウテ居ル、千四百「キロ」ガ二
十八萬圓ト云フコトデアル、當業者ノ
消費量ヲ陶磁器業者ノ方デ調査致シマ
スルト、約八、九十萬圓ノ水金消費量ノ
中七、八分——百分ノ七、八位、今日マ
デ市場ニ出テ居ルノデアリマス、サウ
スルト關稅定率ガ改正ニナリマシテ
モ、尙ホ外國品ハ此通り事實ニ於テ使
テ居ルノデアリマス、シテ見ルト「セン
クバイル」ノ品物ガ僅カシカ出來ナイ
ガ、其供給ニ依テ其事業ヲ保護スル爲
ニ九割以上ノ——他ノ品ハ關稅ノ一割
ト云フモノヲ課セラレテ居ル、結局需
要高ノ一割ニ滿タナイ所ノ「センクバ
イル」ノ供給ニ依テ、吾々當業者ハ九割
ト云フ輸入品ニ一割ノ關稅ヲ課セラレ
テ居ルト云フヤウナコトニナッテ居ル、
非常ニ困ッテ居ルト言ウテ、私ト當業者
トノ問答ノ次第ヲ私ガ「センクバイル」
ノ人ニ話シ致シマシタ所ガ「センクバ
イル」ノ西村君ハ、色々「センクバイル」
商會ノ出來タ初カラノ沿革ヲ言ハレマ

シタケレドモ、左様ナコトハ本委員會
デ申上ゲル必要ハナイノデアリマスル
デ省略ヲ致シマスルガ、「センクバイ
ル」ノ人ガ今期私ニ言ハレマシタル陳
情ニ依リマシテモ尙ホ、其「ハノビヤ」
會社ノ品ニ髣髴タルモノデアルト、當
事者ガ左様ニ言ッテ居ルノデアル、シ
テ見レバ當業者ノ方ニ於キマシテハ、
關稅ヲ忍ンデモ尙ホ製品ガ劣ッテ居ル
ト云フコトヲ言ウテ居ルノデアル、然
ラバ是ハ國內デ消費スルモノデナクシ
テ、消費シタ其結果ノモノハ輸出品デ
アリマスル以上ハ、本員ノ見ル所ハ徒
ラニ關稅收入ニ墮シテシマツテ、國產
獎勵ノ大方針ニ副ハナイ結果ガ今現レ
テ、全國ノ陶磁器業者非常ニ困ッテ居
ルノデヤナカラウカト思フノデアリマ
ス、其「センクバイル」ノ新シイ品物ガ、
全ク出來ガ良イト云フコトヲ工務局長
ハ言ハレマサルケレドモ、「センクバイ
ル」商會ノ重役ガ今朝私ニ説明スル所
ニ依テハ、此中頃過ギデナクテハ市場
ニ出スコトガ出來ナイ、斯ウ言ウテ居
ル、當業者而モ其「センクバイク」ノ重
役ガ、米國ノ「ハノビヤ」ノ金液ニ髣
髴タルモノダト云フコトヲ言ウテ居ル、
優ルト云フコトハ決シテ言ウテ居ナ
イ、サウ云フヤウナコトガ、此アヤフヤ
シタル事實、而モ一箇年ノ需要高ガ一
割ニ充タナイヤウナモノヲ保護スル爲
ニ、他ノ九割ニ關稅ヲ課シテ居ルト云
フヤウナコトハ、ソレガ輸出品ニ殆ド

消耗サレルト云フノデアリマス、洵ニ
國產獎勵ノ方針ニ私ハ副ハナイモノト
思ッテ居ル、又政府ニ於テハ國費負擔ノ
均衡ヲ期スルノデアルトカ、色々御話
ニナッテ居リマススケレドモ、出來ナイモ
ノヲ保護スルガ爲ニ輸入シテ來タ金液
ヲ再輸出スルノニ、是等ニ對シテ不當
ナ一割ノ關稅ガ課セラレテ居ル以上
ハ、却テ負擔ノ不均衡ヲ來シテ居ルト
私共ハ思フノデアリマス、是等ニ付テ
モット御深切ナ答辯ヲシテ戴キタイト
思フノデアリマス
○宮内工務局長 奥村君ノ御質問ノ第
一點デゴザイマスガ、大阪工業試驗所
ニ於テ出來タ製品ノ金液デアリマス
ガ、是ハ奥村君ノ御話ノ通りニ、當時金
液ノ研究ニ從事致シテ居リマシタ米國
技師ガ、中途病氣ニ罹リマシテ辭職ス
ルノ已ムナキニ至リマシタコトハ、洵
ニ遺憾ナ次第デゴザイマスガ、實ハ昨
年ノ九月ト存ジテマスガ、病氣ノ理由
ヲ以テマシテ退官ヲ致シマシタノデゴ
ザイマス、其金液ニ付キマシテ、今回陶
磁器試驗所ニ於テ試驗ヲ致シマシタ、
其結果ハ先程申上ゲマシタガ如クニ致
シマシテ、幾分泌ミガ滲出スト云フ嫌
ガアルノデアリマス、是ハ或ハ貯藏ニ
供シマシタルモノガ、米國技師ガ製造
致シマシタモノデ製造以來一年ヲ經過
致シテ居ルノデゴザイマス、其後ニ於
テ貯藏スル方法ニ付キマシテ精密ヲ缺
イタ點ガアッタデアラウト考ヘテ居リ

マスノデ、其結果同金液ヲ分析致シテ見
マスト云フト、八「ポイント」五「バーセ
ント」ノ金ガアッタノデゴザイマス、是ハ
米國技師ノ記錄ニ徴シテ見マシテモ、
金ノ分量ガ十「バーセント」アルト云フ
コトデアアルノデゴザイマススケレドモ、
奈何セン金ガ分解致シタモノト見エマ
シテ、試驗ノ結果ハ八「ポイント」五ト
云フコトニ相成ッテ居リマスノデ、其點
ハ洵ニ貯藏方法等ニ付テ注意ヲ缺イテ
居ッタ爲ニ左様ニ相成ッタノデアウト考
ヘテ居リマス、米國技師ノ退職ノ結果
ト致シマシテ、昨年私ヨリ申上ゲマシ
タ十名程ノ團體ヲ作りマシテ、直ニ金
液ノ製造ニ著手致シタイト云フ計畫
モ、自然頓挫スルニ至リマシタコトハ
甚ダ遺憾ニ存ジテ居ル次第デゴザイマ
ス、然レドモ大阪工業試驗所ニ於キマシ
テ、其後米國技師ノ試驗ヲ受繼ギマシ
テ、重名ト云フ後任者ヲ任命致シマシ
テ、著々ト改良等ニ從事致シテ居ルノ
デゴザイマシテ、近ク完全ナル——完
全ト申シマス、又語弊ガアルカモ存
ジマセヌガ、優良ナル製品ヲ再ビ出ス
コトガ出來ラダラウト考ヘテ居ル次第
デゴザイマス、尙ホ製品ノ品質ニ付キ
マシテ、今日「センクバイル」會社ノ重
役ガ奥村君ノ所ニ出マシテ、縷々申上
ゲテ居ルサウデゴザイマスガ、私ハド
ウ云フコトヲ申上ゲマシタカハ存ジマ
セヌケレドモ、品質ニ付キマシテハ、先
程申上ゲマシタル如クニ、陶磁器試驗

所長ニ於キマシテハ最モ細心ノ注意ヲ以テ周到ナル試験ヲシタノデゴザイマス、其詳細ナル結果ガ報告ト致シテ參ッテ居リマスカラシテ、其點ハ技師ヨリ申上グルコトニ致シマスカラ、ドウゾ御聽取リヲ願ヒタイ、其結果ニ依リマスト——私素人デゴザイマシテ能ク存ジマセヌ、試験所長ガ責任ヲ以テ報告スル所ニ依リマスト云フト、四種ノモノハ何レモ使用ニ堪ヘル良イモノノヤウニ思ヒマス、殊ニ「センク バイル」ノ製品、或ハ「ハノビヤ」ノ製品ガ最モ宜カラウト云フコトニナッテ居ルノデゴザイマス、色、粘性、乾燥、溫度等ニ付キマシテモ、詳細ナル試験方法ガアリマス、及試験報告ニ供シマシタ材料製品等モゴザイマスノデ、ソレ等ニ付キマシテハ一應御覽ヲ請ヒマシテ、公正ナル御判斷ヲ願ヒタイト考ヘマス、尙ホ最後ニ生産量ノ事ニ付テノ御話ガゴザイマシタ、我國ノ生産量ハ約一割ニ過ギナイデナイカ、需要量ノ一割ニ相當スル生産量ヲ以テ、需要量ノ九割ヲ輸入スルニ拘ラズ——外國ニ輸出スル重要ナ商品デアアルニ拘ラズ、一割ト云フ高率關稅ヲ課ケルコトハ不當デアアル、斯様ナ御質問デアッタヤウニ考ヘマサルガ、金液ノ製造ニ付キマシテ分量ヲ増シテ行クト云フコトハ、是ハ最モ簡易ナルモノデアアルサウデゴザイマス、他ノ工業デ申シマスルト、或ハ設備ニ多大ノ資本ヲ要シ、經濟上容易ニ出來

ナイモノデゴザイマスケレドモ、金液ノ製造ニ付キマシテハ、單ニ分量ヲ増スト云フコトハ容易ナヤウニ聞イテ居リマス、我國ニ於キマシテ技術上、經濟上引合フト云フコトニ相成リマスレバ、其製造ノ量ヲ増シテ行クト云フコトハ、ソレハ出來ルコトデアアルノデアリマス、私共ハ根本ノ趣旨ニ於キマシテ、奧村君ノ只今御述ベニナリマシタヤウニ、我國ニ於キマシテ技術上出來マシテモ、而モ分量ニ於キマシテ、ドウシテモ設備等ノ關係ヨリ、少クモ需要ノ大部分ヲ滿スコトガ出來スト云フモノニ付テハ、關稅ヲ以テ臨ムト云フコトハ宜シクナイト考ヘテ居リマス——苟モ關稅政策ヲ以テ我國ニ於テ之ヲ保護スル以上ハ、十分ナル生産ガアルモノデナケレバ出來スト云フコトハ奧村君ト同感デアリマス、併ナガラ金液ニ付キマシテハ、私ハ保護致シマスル以上ハ、需要ニ應ズルタケノ生産ハ確ニ出來ルコトト信ジテ居ル次第デゴザイマス、斯様ナ理由ヲ以チマシテ只今御質問ニ御答致シマス

○奧村委員 私ノ言葉ガ足りマセナシダノデ生産額ノ御話ガ出マシタ、私ノ申上ゲマシタノハ、昨年關稅率ガ設ケラレ、城壁ガ設ケラレテカラ、内地ノ消費高ヲ見マスルト云フト、「センク バイル」品物ハ一割ニ達シテ居ナイダケノ生産高デアアル、生産高ト云フト間違ガ生ジマスガ、需要デアッタ、サウスルト云フト、ソレダケノ爲ニ九割以上ノ物ガ一割ノ重稅ヲ課セラレテ、サウシテソレガ再輸出サレテ行クノデ、南洋方面ニ於テハ、或ハ米國本土ニ於テモ、非常ニ商業上我が商品ガ今迄ノ地位ヲ迂リマシテ、南洋ノ如キハ南洋ノ需要ノ約八割ヲ占メテ居ッタモノガ、昨年ハ五割五分位ニナッテ、今年ハ逆モ四割ヲ維持スルコトガ出來ナカラウ、獨逸製品ニ壓倒サレテシマフノデアアル、斯ウ云フヤウナ狀況ニ置カレテアルノデアアル、殊ニ内地デ出來ル「センク バイル」ノ品物ガ七八分、即チ一割ニ充タナイ所ノモノデアアル、ソレヲ保護スル爲ニ多數ノ大部分ノ九割ト云フモノガ關稅ヲ背負ッテ行クト云フコトハ、洵ニ産業獎勵ノ趣意ヲ誤ッタモノデアアル、事實易ニ關スル問題デアアルノニ、未完成ノ物ヲ以テ之ニ充テルト云フノハ甚ダイカナイ、斯ウ云フコトヲ本員ハ言フノデアアル、尙ホ當局ニ御參考マデニ申上ゲマスルガ、珪瑯鐵器デアルトカ、或ハ硝子器デアルトカ、陶磁器デアルトカ、此金液ヲ消費スル連中ノ側ノ意見ヲ聞イテ見マスト云フト、是レ以上ハ無論金液ノ關稅ヲ撤廢シテ貰フコトハ勿論ノコト、サウシテ運賃ノ事デアアルガ、運賃ハ外國汽船會社ト內國汽船トノ間ニ協約モアルノデ、洵ニ之ヲ低下サセルト云フコトハ困難デアルト思フ、故ニ願クバ政府モ此點ニ力ヲ入レテ貰ヒタイ云フト、サウシテ金利ヲ今少シ下ゲ

テ貰ハニヤドウニモナラナイ、殊ニ愛知縣ノ瀬戸ニ於キマシテハ、勞働爭議ナドガ今起キテ居リマス、ソレハ何カト云フト、輸出先デ商賣不振ノ爲ニ事業家ノ方デ、所謂工場主ノ方デハ勞銀ヲ下ゲヤウト致ス、斯ウ致カト云フト下ゲサセナイ、段々此頃ハ折合ヲ致シマシテ、岐阜縣ノ方ハ一割下ゲ、愛知縣ノ方ハ妥協ガ出來テ百分ノ七、七ト云フ所ノ勞働賃率ガ下ッタノデアリマスガ、此様ニ當業者ハ苦勞ヲ致シテ居ルノデアリマス、此處デ金液ノ一割ノ重稅ガ當業者ノ希望通り撤廢サルルト云フト、此商業ニモ好影響ヲ齎スト云フヤウナコトデ、部分々々ノ理窟ヲ言ウテ見レバ色々出來マセウケレドモ、結局ハ政府ガ今御獎勵ニナッテ居ル所ノ努メテ吾々ニモ説明シテ居ラル所ノ「センク バイル」ノ新シイ品物ト云フモノハ市場ニ出シテ居ラナイ、サウスルト云フト市場ニ出テ居ラナイ物ニ依テ當業者ハ安心シテ居ルコトガ出來ナイノデアアル、斯ウ云フヤウニ吾々ハ經濟化シテ來ナイ品物ニ對シテ保護スルト云フコトガ、國產獎勵ノ大方針ニ副ウテ居ルモノカドウカ、非常ニ危ンデ居ルノデアアル

〔此時私語スル者アリ〕

○武藤委員長 御靜ニ願ヒマス

○奧村委員(續) 故ニ此今ノ品物ハ、政府當局ニ言ハセルト品物ガ完成シテ居ルト言ハレルガ、マダ市場ニハ製造

會社ハ一オンスモ出シテ居ラヌ、ソレハ技術官ノ試験ト云フモノモ大切デアリマセウケレドモ、吾々ガ見ル所ニ依ッテハ經濟化シテ來テ、サウシテ日本ノ國策ニ副ウテ來ル所ノ品物ニナルマデハ、特別ノ方法ニ依テソレヲ保護助長スルコトハ宜シイガ、一方其貿易ニ惡影響ヲ及ボス不合理ナ關稅率ヲ政府ガ固執セラルト云フ點ガ分ラヌ、斯ウ云フコトナシテアル、尙ホ此間商工省ノ方デ試験ニナッタト云フ品物ヲ見テ見マシタガ、其品物ト新嘉坡方面カラ逆送シテ來マシタ品物トヲ見テ見マスト云フト、丸切り品物ガ違フヤウデアリマセウ、要ハ經濟化シテ來ナクチャ駄目ダト云フコトヲ當局ニ申上ゲマシテ、サウシテ其頭デ國產獎勵ノ實行ヲシテ戴キタイト思フノデアリマス

○武藤委員長 宮内君何カ、技術上ノ御説明ガアリマスカ……

○奧村委員 今ノ試験品ニ對シマシテハ私ノ手許ヘモ來テ居リマスシ、私ノ言フ品物ハ是ガ一日所謂輸出サレマシタ品物デ商品デアアル、ソレト政府ノ今御手許ニアルノハ、唯々是ダケノ品物ガ出來ルト云フ技術上——机上ノ產物トデモ申シマスルカ、ソレヲ今見セテ貫ッタトテ、左様ナモノハ吾々ガ參考資料トナラヌト思フノデ、經濟化シテ來タト云フ其點ヲ一ツ御説明ヲ願ヒタイ、品物ヨリモソレガドレダケノ品物ニ使ッテドウ云フヤウニナルカ……

○武藤委員長 一應聽イテカラ又御發言ニナッタラ宜ウゴザイマセウ

○奧村委員 委員長ノ御注意ノ通りニ致シマセウ——増田委員カラ大藏大臣ノ出席ヲ求メラレ、大藏大臣只今御出席中デアリマシテ、大藏大臣モ御急シウゴザイマセウカラ、政府委員ノ私ニ對スル答辯ハ後廻シニ致シマシテ、増田委員ノ發言ヲ御許シテ願ヒタイト思ヒマス

○武藤委員長 ソレデハサウ云フコトニ致シマス

○増田委員 私ハ大藏大臣ニ質問致シタイノデアリマス、稅制整理ノ方針トシテハ、第一國民負擔ノ均衡ヲ圖リ、第二社會政策ヲ加味シ、第三ニ産業ノ發達ニ留意スルト云フコトハ言フ迄モナイコトデ、此事ハ大藏大臣モ屢言明サレテ居ルノデアリマス、果シテサウデアルナラバ、今回第二次稅制整理ノ斷行セラルルト云フ場合ニ、第一次稅制整理ノ際ニ取殘サレタル稅種ノ中登錄稅、印紙稅、砂糖消費稅ノ三種ノミヲ御提案ニナツテ、其以外ニ尙ホ鑛業稅、兌換券發行稅、取引所稅、狩獵免許稅、是等ノ改正案ヲ御提出ニナラナイノハ如何ナル御理由デアリマセウカ、改正スル意思ガアルカナイカ、斯ウ云フ質問ヲ致ス所以ハ、是等ノ稅ノ中ニハ改正ノ仕方デ收入ノ増スモノモアル、サウスルト第二次稅制整理ノ稅種ノ中デ幾ラカ稅率ヲ減ズルコトガ出來ルノ

ニ、單ニ三種ノミヲ提出ニナツテ、尙ホ四種殘ッテ居ルモノヲ提出サレナイト云フノハ、ドウモ明確ニ理解スルコトガ出來ナイ、同時ニ改正スレバ負擔ノ均衡ヲ圖ル上ニ於テ、便利デアルト思フノデアリマスガ、大藏大臣ハ右申シタ四種ノ稅ヲ改正スル御意思ガアルカナイカ、先ヅソレヲ確メテ置キタ

○片岡國務大臣 今御尋ネノ鑛業稅ハ目下鑛業界不振ノ狀態ニ在ルノデアリマシテ、此際ニ激變ヲスルガ如キコトハ宜シキヲ得ヌコトデアリマシテ、此際提案ヲ致スト云フ考ヲ持タヌノデアリマス、ソレカラ取引所稅ニ付キマシテモ、餘程考慮ヲ致シテ見タノデアリマセウ、是亦今日改正致スベキ時機ニ到達シテ居リマセウ、狩獵稅ノ如キハ是ハ最近ノ改正ニ係ルノデアリマシテ、此際改正ノ必要ハナイト認メマス、又兌換券發行稅、是ハ日本銀行ノ制度ノ改善ヲ企テマシテ、今金融制度ノ調査委員會ナルモノニ於テ調査ヲ致サセマスル積リデ、其原案ヲ今拵ヘテ居ル所デアリマス、是ト相牽聯スル事柄デアリマス、其結果トシテ多少ノ變化ヲ見ルコトニナルカモ知レマセウガ、今回ノ制整理案ト共ニ提出スルヤウニハ相成ラヌノデアリマス、以上ノ四稅種ニ對シマシテハ、只今提案スル意思ヲ持ッテ居リマセウ、唯々兌換券ノ方面ニ於キマシテハ、是ハ日本銀行制度ノ改善ト

共ニ必ズ問題トナルコトト思フノデアリマス

○増田委員 兌換券發行稅ガ一番興味アル問題デアリマス、申スマデモナク紙幣發行權ハ國家ノ有スル重大ナ特權デアアル、其特權ヲ金融上ノ便利カラ日本銀行ニ與ヘテ居ルノデアリマスルガ、而モ日本銀行ハ此紙幣發行ノ特權カラ莫大ナ利益ヲ得テ居ルノデアリマス、恐ラク日本銀行位隱レタル大ナル利益ヲ收メテ居ル所ハアルマイト思フノデアリマス、論ヨリ證據デ、全國ノ有

ニ、其財產狀態ニ於テモ驚クベキ莫大ナ富ヲ持ッテ居ルノデアリマス、或ハ他日増資ヲ行フト云フ場合ニ、積立金ヲ株主ニ分配シハセヌカト云フ懸念ヲ持ッテ居リマス、即チ増資ニ際シ積立金ヲ拂込金ニ充當スルヤウナコトガアルダラウト思フノデアリマス、左様ナ場合ニハ如何ナサルノデアアルカ、ソレハ先途ノ問題トシマシテ銀行制度ノ改善ト共ニ、兌換券發行稅ヲ改正セラルルノ意思デアアルカドウカ、又他ノ言葉ヲ以テ言ヘバ、現在ノ兌換券發行稅ノ收入ヨリモ、モット多大ノ收入ヲ日本銀行ヨリ得ル御考デアアルカドウカ、其御意見ヲ一ツ承リタイ

○片岡國務大臣 此發行稅ニ付キマシテハ納付金制度ニスルガ宜シイト云フ意見モゴザイマシテ、目下研究中ニア

ルノデアリマスガ、現行ノ儘ニ据置イ
テ宜シイト思ッテハ居リマセヌ、多少ノ
改正ハ何レカニ現ハレルト思ッテ居リ
マス

○増田委員 私ノ聞カントスル主眼ハ
其點デナイノデアリマス、此國家ノ所
有スベキ特別ノ紙幣發行權ヲ日本銀行
ニ與ヘテ居ッテ、ソレカラ得ル莫大ノ利
益ヲ日本銀行ノ株主ノミニ與ヘルト云
フコトハ、不公平デハナイカ、モット其
利益ヲ國家ガ受ケルヤウニスル御考ハ
ナイカ、即チ現在ノ兌換券發行稅ヨリモ、
今度ノ改正ニ依テ增收ヲ得ルト云フ御
考デアルカ、則チ納付金制度ニシテモ、
今ノ發行稅ノ收入ヨリモ多ク國庫ガ得
ルト云フ考デ修正ナサルノカドウカ、
現状維持ノ收入程度デハ私ハ満足出來
ナイト思フノデアリマスカラ、定メシ大
藏大臣モ今度ノ納付金ニシヤウガ、發
行稅ノ率ヲ變ヘルコトニシヤウガ、或
ハ他ノ方法ニシヤウガ、現在ノ兌換券
發行稅ノ收入ヨリモ多額ノ收入ヲ得ル
方針デアルカドウカ、其御考ヲ聞キタ
イ

○片岡國務大臣 御尤ノ御尋ネデゴザ
イマスルガ、兌換券發行ハ日本銀行ノ
一ツノ義務トシテヤラセテ居ルノデアリ
マスカラ、之ヲ改正致シマスルニ、唯ミ
國庫ノ收入ヲ増シサヘスレバ宜シイト
云フノミニモ御考ヘラレマイト存ジマ
ス、是ハ極メテ重要ナコトデアリマシ
テ、目下此點ニ付テ調査中デゴザイマ

ス、今茲ニ國庫ノ收入ヲ増ス方針デア
ルカ否ヤト云フ御尋ネニ對シテ、極ク
簡單ニハ御答シ兼ルノデアリマス

○増田委員 ソレナラバ次ノ質問ニ移
リマス、砂糖ノ如キ生活必需品ニ對シ
テハ、成ベク低キ稅ヲ課シタイト云フ
コトハ誰モ議論ノ無イコトデアリマ
ス、今日中流以下ノ社會ニ於テモ、白砂
糖ヲ消費シテ居ル、黒砂糖ヲ使フ者ハ
殆ド無イト云ツテモ宜イ位ノモノデア
ル、木綿織物消費稅ヲ撤廢シテ執念ニ
考ヘテモ、砂糖消費稅ノ如キハ出來ル
ダケ安クシタイノデアアル、是ガ即チ社
會政策ノ一ツデアラウト思フ、我國ノ
砂糖ハ爪哇ノ砂糖ニ比ベテ生産費ガ遙
ニ高イカラ、ソレガ爲ニ海關稅ヲ設ケ
テ砂糖業者ヲ保護シテ居ルノデアアル、
外國ノ輸入スル砂糖ニ壓倒サレナイヤ
ウニ、多大ノ關稅ノ保護ヲ受ケテ居ル、
既ニ高キ海關稅ニ於テ日本人ハ高イ砂
糖ヲ祇メサセラレテ居ル、其上内地消
費稅ヲ課セラレテ居ルカラ、洵ニ不幸
ト謂ハナケレバナラス、砂糖消費稅ト
酒造稅ト比較シテ見マスルト、現今酒
造稅ハ高イト云ハレテ居ルガ、ソレデ
サヘモ一石四十圓デアリマスカラ、一
升四十錢、之ヲ今市中ニ於テ相當ノ酒
ダト云ヘバ小賣デ一升一圓五十錢デア
ル、サウシマスルト、ソレニ四十錢ノ稅
デアルカラ、二割六分ト云フ稅率ニナ
ル、又少シ良イ酒ハ一升二圓ダカラ、ソ
レガ四十錢ノ稅率故二割ノ稅デス、白

鷹ト云フ酒ニナルト一升三圓デアアル、則チ
一割二分ノ稅率デ、安イ率ニナッテ來ル
ノデアリマス、所ガ砂糖ハドウデスカ、
今日三盆白ト云フモノガ一番多ク消費
サレテ居ル、此三盆白ガ小賣デ一升二
十八錢デアアル、二十八錢ノ中八錢三厘
五毛ノ消費稅ヲ負擔スルノデアアル、此
稅率ハドウカト考ヘテ見ルト三割ノ高
率デアリマス、酒一升ト砂糖一斤ト比
較シテ見マスルト、砂糖ノ率ト云フモ
ノハ遙ニ高クナッテ居ル、是デモ社會政
策ニ適フト云フ大藏大臣ノ御考デア
カドウカ、高イガ實ハ收入主義デ已ム
ヲ得ズト云フ御説明ナラバ承リマス

○片岡國務大臣 洵ニ御尤ノ御尋ネデ
ゴザイマスガ、大體稅制整理ハ最初ニ
御述ニナリマシタ通りノ趣旨デ、財政
ノ上ニ甚シキ影響ヲ及ボサズシテ、出
來得ル限り社會政策ヲ加味スルト云フ
コトニ相成ッテ居ルノデアリマスカラ、
今日ノ我國ノ狀況ニ於テハ、是以上ノ
コトハ出來得ナイト存ジマス、之ヲ酒
ト比較シテ御話ニナリマシタガ、酒ヨ
リ割ガ惡クナッテ居ルト云フヤウニハ
無論ナッテ居ラヌノデアリマス、成ベク
安クシテ普ク使用セシムルヤウニト云
フ精神ニ至リマシテハ、増田君ト同感
デアリマシテ、現在ヨリハ今度ノ改正

ニ依テヨリ良クナルト思ヒマス

○増田委員 内地ノ砂糖業者ヲ保護シ
テ、所謂産業發達ト云フ見地カラ論ズ
ルナラバ、海關稅デ保護シテモ消費稅
ヲ輕クシテヤルト云フノガ、産業發達
ノ目的ニ適フト思フノデアアル、所ガ斯
ク高イ消費稅ヲ課セラレテハ、産業發
達ノ爲ト云フ御趣意デハナク、又社會
政策ト云フ方ノ意味モ極メテ輕クナッ
テ居ル、是デモ大藏大臣ハ産業發達ノ
趣意モ、社會政策モ加味シテ居ルト云
フコトヲ御自信ニナッテ居ルカ、唯ミ國
庫ノ歲入上已ムヲ得スト云フコトデア
ルカ、ソコヲハッキリ御尋ネシテ置キタ
イ

○片岡國務大臣 砂糖ノ問題ハ是ハ私
モ相當研究致シテ見マシタガ、中ミ
ツカシイ問題デアリマシテ、御質疑ニ
對シテ十分ノ説明ハ私トシテハ出來兼
ネマスガ、政府委員ヨリ申上レバ私ノ
説明ヨリハ明ニナルト存ジマス、兎ニ
角今度ノ改正ニ依リマシテ、樽入黒糖
ノ方面ニ於テ、謂ハバ中流以下ノ使用
者ノ方面ニ於テ、比較的安價ニ使用シ
得ラルルヤウニト云フ注意ヲ致シタノ
デアリマス、其割合等ハ慥力御手許ニ
參考書トシテ差上ゲテアルト存ジマス
カラ、ソレヲ對比シテ御覽下サイマシ
タナラバ、趣意ノ存スル所ハ御諒解下
サルコトガ出來ヤウト存ジマス

○増田委員 次ニ印紙稅ノ事ニ付テ御
尋ネシタイト思ヒマス、收入印紙ト郵

便切手ト一緒ニシタ方ガ便利デアルヤ
ウニ考ヘルガ、之ニ付テ御調査ニナッ
カドウカ、御承知ノ通り英吉利ニ於テ
ハ郵便切手モ收入印紙モ總テ一種デア
ツテ、二種ニ分ケテナイ、此故ニ英國デ
ハ郵便ニモ貼ル印紙モ、物ヲ賣ッテ受取
ニ貼ル印紙モ皆同一デアアル、是ハ洵ニ
使フ方モ便利デアアル、同時ニ切手賣捌
人ノ方カラ言ッテモ郵便切手ト收入印
紙ト二通り備ヘテ置クコトハ、資本ガ
餘分ニ固定シテ苦痛デアアル、之ヲ同一
種類ノ切手デ郵便ニモ他ノ登録ノ場合、
或ハ受取、判取等總テニ共通ニ使ッタナ
ラバ印紙ヲ印刷スル上ニ於テモ便利デ
且經濟的デハナイカト思フガ、此事ニ
付テ御研究ニナッタコトガ有ルカ、無イ
カ、併シ同種類デハ斯ウ云フ不便ガア
ルカライカヌト云フナラバ承リタイ

○片岡國務大臣 今英國ノ例ヲ御舉ゲ
ニナリマシタガ、成程極少額ナモノ
ニ至リマシテハ共通ニナッテ居ルト私
モ承知シテ居リマス、併ナガラ全部同
ジモノニナッテ居ルトハ私ハ考ヘテ居
リマセヌ、御承知ノ通り我國ノ印紙稅
ノ立テ方ガ、收入ノ所屬ガ違ッテ居リマ
シテ、之ヲ明ニスルト云フ所ヨリシテ
斯ウ別ニニナッテ居ルト思フノデアリ
マス、成程少額ノ印紙ヲ郵便ノ切手ト、
ソレカラ收入印紙ヲ同ジモノニシテ置
クト云フコトノ便利ハ必ズアルト存ジ
マスガ、大體ノ立テ方ガ收入ノ所屬ヲ
明ニスルニハ別ニニスル方ガ宜シイト

云フ事カラ出來テ居ルノデアリマシテ、
是ガ爲ニ最早數年間馴レテ來テ居リマ
シテ、サウ甚シキ不便ハナイト思ヒマ
ス

○増田委員 多分御答ハ其邊ダラウト
想像シテ居リマシタガ、併シ其收入ノ
所屬ト申シマシテモ、案件ヲ取扱フ結
果ガ自然ニ現ハレテ來ルト思ヒマス、
郵便ニ屬スルモノト、他ノ登録稅ノ
如キ登記所デ扱フモノトハ、自ラソレ
ハ取締上ノ結果ニ於テ區別シ得ラレル
ト思ヒマスガ、其事ハ私ガ此處デ今論
議スル考ハナイ、サウ云フ事ヲ御研究
ニナッタカドウカト云フコトヲ實ハ伺
ヒタカッタカラデアリマス、私ハ是デ質
問ヲ打切りマス

○武藤委員長 ソレデハ商工省ノ技術
上ノ説明ガアリマス

○中井商工技師 先程工務局長カラ御
話ノアリマシタ通り、金液關稅ノ問題
ハ金質ノ良否ガ問題ノ中心ノヤウニ思
ヒマス、成ルベク詳細ニ御説明申上ゲ
シテモ、成ルベク詳細ニ御説明申上ゲ
タイト思ヒマス、第一ニ資料ノ採リ方
デゴザイマス、「センクバイル」ノ舊製
品ハ昭和二年二月ノ五日ニ中井商工技
師、即チ私デゴザイマスガ、私ガ名古屋
市中區小林町二十九番地ノ株式會社
「センクバイル」商會ニ出張致シマシ
テ、同所製造ニ係リマス所ノ舊製品凡
ソ二十「キロ」バカリノ壘ガ三ツアリマ
シテ、其中ニ全體デ約五十「キロ」バカ

リノ製品ガ貯藏シテアッタノデアリマ
スガ、其中ノ一壘ヲ取リマシテ、其一壘
カラ約二十八瓦、即チ約一「オンス」デ
アリマス、「オンス」ノ資料ヲ探出致シ
タノデアリマス、ソレカラ同「センクバ
イル」ノ改良製品デアリマスケレドモ、
矢張同年同月同日同所ニ於キマシテ、最
近ノ製造ニ係リマス所ノ改良製品約三
「キロ」バカリアリマシタガ、其三「キロ」

ノ中カラ同ジク二十八瓦ノ資料ヲ探出
シタノデアリマス、次ニ「ハノビヤ」ノ
製品デアリマスガ、是モ矢張同日名古屋
市東區石町二丁目ノ繪具屋デアリマス
ガ、株式會社草場商店名古屋支店ニ於
キマシテ、米國「ニユウジャミ」州
「ネットワーク」市「ハノビヤ」藥品製造會社
ノ商標ノアリマス犬印二十八瓦、約一
「オンス」入りノ壘ヲ一壘七圓五十錢バ
カリデ購入シタノデアリマス、ソレカ
ラ最後ニ大阪ノ資料デアリマスガ、是
ハ昭和二年一月七日ニ大阪工業試驗所
ノ囑託員デアリマス所ノ重名潔君ガ試
驗ノ爲ニ陶磁器試驗所ニ持參シテ參ラ
レタノデアリマス、ソレデ資料ハ大阪工業
試驗所ノ製造ニ係ル「エー・ピー・シー」ノ
「エー」ト言ウテ居ル所ノ同所ノ最モ良イ
ト言ハレル所ノ資料デアリマシテ、是ガ
約五十瓦バカリ貯藏シテアッタサウデ
アリマス、其中カラ成ベク儉約シテ試
驗ヲシテ欲シイト云フコトデ、二十八
瓦ハ取ラズ十五瓦ヲ持ッテ參ラレタノ
デアリマス、此試驗ハ一月ノ六日カラ

一月ノ十三日マデ、約八日間ニ亙ッテ、陶
磁器試驗所デ私ト大阪工業試驗所ノ囑
託デアリマス重名潔君ト共ニ立會ヒマ
シテ、試驗ヲ致シタノデアリマス、ソレ
カラ次ニ御説明申上ゲマスノハ、是ハ
陶磁器試驗所長ノ報告デアリマシテ、
私ノ報告デハナイノデアリマス、唯
私ガ其試驗ニ立會ヒマシタ關係上私カ
ラ御説明致シマス、第一ニ色調ノ試驗
即チ生色ノ試驗デアリマス、第二ニ粘
性ノ試驗デアリマス、ソレカラ第三ニ
比重ノ試驗、第四ニ乾燥度ノ試驗デア
リマス、第五ニ其資料ニ如何程ノ金ガ
含ンデ居ルカ、詰リ黃金含有料ノ分析
デアリマス、第六ト致シマシテ燒成試
驗ヲ致シマシタ、燒成試驗ハ色ミナ溫
度デ燒イテ見マシタノデ、是ハ後程順
次御説明申上ゲタイト思ヒマス、ソレ
カラ一番最後ニ延ビノ試驗ヲ致シマシ
タ、是ダケ試驗ヲ致シマシタ、第一ニ色
調ノ試驗デアリマスガ、此生色ト申シ
マスノモ、現在窯業家ハ米國ノ「ハノ
ビヤ」會社ノ製品ヲ使ヒ馴レテ居リマ
スル關係上、大體塗リマシタ際ニ其色
ヲ「ハノビヤ」ノ色デ見テ居リマスノ
デ、色ガ少シ違ッテモ使ヒ惡イト云フコ
トヲ申スノデアリマス、本來ナラバ色
等ハドンナ色デモ宜イノデアリマスケ
レドモ、一寸標準ガ附ケ難イ爲ニ、「ハ
ノビヤ」ノ色ト同ジデナイト使ヒ惡
イラシユウゴザイマス、色ノ試驗モ大
切ナ點ト思ヒマシテ第一ニ試驗ヲ致シ

マシタ、所ガ色ハ此皿ニ實際ニ塗リマシテ比較シタノデアリマスガ、是ハ後程御手ニ取ツテ能ク御覽ヲ願ヒタイト思ヒマス、是デ御覽ニナリマシテモ分ル通り、「センクバイル」ノ舊製品ト申シマスノハ非常ニ色ガ濃イノデアリマス、ソレカラ大阪ノ工業試験所ノモノハ又色ガ非常ニ薄イノデアリマス、ソレデ「センクバイル」ノ改良製品ト「ハノービヤ」ノ製品トガ非常ニ生色ガ能ク似テ居ルノデアリマス、此點ニ於キマシテモ「ハノービヤ」ノ改良製品ハ非常ニ使ヒ易イ品物ト思ヒマス、ソレカラ此試験ハ先程工務局長カラ御説明申上ゲマシタ通り、陶磁器試験所長ハ此資料ハ何處々々ノ製品デアルト云フコトヲ知リタクナイト云フノデ、番號ヲ打ツテ試験ヲ致シマシタノデ、番號ガ附イテ居リマス、一番ト申シマスノガ「センクバイル」ノ舊製品、二番ガ大阪工業試験所ノ製品、三番ガ「ハノービヤ」會社ノ製品、四番ガ「センクバイル」ノ新製品デアリマス、ソレカラ次ニ粘リノ試験デゴザイマスガ、是ハ陶磁器試験所ニ居リマス斯業ニ二三十年モ實際経験アル熟練工ニ書カセマシテ試験ヲ致シタノデアリマス、此試験ハ可ナリ斯業上ニ於キマシテハ重要ナ試験デアリマス、此試験デ見マスト云フト、「センクバイル」ノ舊製品ハ此四ツノ資料ノ中デハ一番粘イノデアリマシテ、使用ノ際ニ粘イ爲ニ塗ルノニ幾分餘分ノ勞力

ガ要ルヤウデアリマス、ソレカラ大阪ノ製品デゴザイマスガ、是ハ一番粘リガ少イノデアリマシテ、其爲カ畫キマス際ニ稍滲出スヤウナ嫌ガアルヤウデアリマス、滲出スコトニ付テハ後デ御説明申上ゲマスガ、米田技師ノ記録ニ依テ見マスルト、金液ヲ製造スル時ニ「バーセント」仕込デ、試験分析ノ結果ニ依テ見ルト、八・五「バーセント」シカナイ、一・五「バーセント」ハ消ヘテ無ナツテ居ル、是ハ貯藏方法ノ欠陥デアラウト思フ、金液ハ其性質上地下室ニ本來ナラバ貯藏シナケレバイカヌモノデアアル、少シデモ熱ガカリマスト分解シ易イノデアリマシテ、米田技師ノ貯藏方法ニハ多少ノ欠陥ガアッタカト思フノデアリマス、其爲ニ昨年ハ宜カッタノデアリマスケレドモ、本年惡カッタノハ、其質ノ變化ガ金ノ分解ニ依テ起ッタノデハナイカト思ツテ居リマス、ソレカラ「ハノービヤ」ノ製品デアリマスガ、是ハ粘リガ極メテ適度デアリマシテ、非常ニ使ヒ宜イノデアリマス、「センクバイル」ノ改良製品モ粘リハ矢張メテ使用シ易イト云フコトデアリマス、次ニ比重ノ試験デアリマスガ、是ハ實ハ餘リ重要ナ試験デハナイノデアリマス、唯々參考的ニヤリマシタ試験デアリマシテ、之ニ依リマスト云フト、「センクバイル」ノ舊製品ハ一・一七〇、大阪工業試験所ノ製品ガ一・一七八、

「ハノービヤ」ノ製品ガ一・一六六、「センクバイル」ノ改良製品ガ一・一六三ト出テ居リマシテ、餘リ大差ハナイノデアリマス、其順位カラ見マスト一番重イノハ大阪ノモノデアリマシテ、其次ガ「センクバイル」ノ舊製品、其次ガ「ハノービヤ」、其次ガ「センクバイル」ノ改良製品ト云フ順序ニナツテ居リマス、次ニ乾燥度デアリマスガ、是ハ實際使ヒマス場合ニ必要ナ試験デアリマス、所ガ此乾燥ノ試験ヲ致シマシタ際ハ何シロ極メテ寒イ、而モ雨降りノ日デアリマシテ、非常ニ長時間ヲ要シタノデアリマス、一番乾燥ノ早カッタノハ大阪工業試験所ノ製品デアリマス、大阪ノ製品ハ塗りマシテカラ十二時間デ完全ニ乾燥シマシタ、ソレカラ「ハノービヤ」ガ二十時間、次ガ「センクバイル」ノ舊製品ガ二十二時間、次ガ「センクバイル」ノ改良製品ガ二十四時間、斯ウ云フコトニナツテ居リマス、次ニ金ノ含量デアリマス、金ノ含量ハ「センクバイル」ノ舊製品ガ一・〇八五「バーセント」、ソレカラ大阪工業試験所ノ製品ガ八・五「バーセント」、「ハノービヤ」ノ製品ガ九・八九「バーセント」、「センクバイル」ノ新製品ガ一・〇九六「バーセント」デアリマス、金ノ分析ヲ必要トスル理由ハ、經濟上一番宜シイノハ金ノ含量ガ少ク、發色ガ劣ラナイモノガ宜シイノデアリマスガ、是ハムツカシイ問題デアリマシテ、矢張相當ノ分量ヲ入レマセスト色ガ出

ナイノデアリマス、所ガ今回ノ試験ニ於テ大阪ノ製品ハ分解致シマシタカ知レマセヌガ、金ガ八・五「バーセント」ノ相當ノ數量ニ致シマスト他ノモノニ負ケマセヌデ發色シテ居リマス、是ハ大阪ノ金ガ優良ナル證據デアリマス、詰リ大阪ヲ除イテ此試験ノ結果ヲ見マシテモ、大體三種ハ似テ居リマス、市場デ賣サレテ居リマス、次ニ燒成試験デアリマスガ、初ノ六百六十度ニ燒イテ見マスト、金ノ發色工合ハ相當宜シイノデアリマスケレドモ、木片ヲ以テ一寸擦ツテ見マスト容易ニ剝離スルノデアリマス、即チ六百六十度ハ未ダ金液ノ燒成溫度トシテ適當デナイ、モウ少シ高クナラナケレバナラヌト云フコトニナルヤウデアリマス、次ニ六百八十度デ燒イテ見マスト、皆能ク著キマシテ、木片ヲ以テ擦リマシテモ剝離スルコトハナイノデアリマス、尤モ小刀ナドデ削リマスト剝ゲマスガ、木片デ擦ツタ位デハ剝ゲナイノデアリマス、此點カラ見マスト燒成溫度ハ六百八十度ガ適當ノヤウデアリマス、次ニ七百度ニ燒イテ試験シマシタガ、是モ附着力ハ十分デアリマシテ、唯々光澤ハ六百八十度ノ燒成品ニ比シテ劣ルヤウデアリマス、ソレカラ七百二十度、七百四十度、八百度ト云フ風ニ色ニ燒イテ見マシタガ、何レモ附着力ハ宜シイノデアリマス、ケレドモ光澤ハ減殺スルノデアリ

マス、ソレデ何レモ焼過ギデアアルコト
ガ分リマス、此處ニ九百度ノ焼成試験
品ガアリマスガ、之ヲ御覽ニナリマス
ト分リマスマウニ、是ハ燒過ギデアリ
マスガ、殘ツタノガ三ト四デアリマス、
詰リ「ハノノビヤ」ノ製品デアリマスガ
矢張殘ツテ居ル分量ガ一番多イヤウデ
アリマス、是モ後デ御覽ヲ願ヒマス、ソ
レカラ最後ニ伸ビノ試験デアリマス
ガ、伸ビノ試験ハ皿ヲ用ヒマシテ、皿ノ
四十九平方「センチメートル」ノ面ヲ塗
ル爲ニ、ドレダケノ金ヲ要スルカト云
フコトヲ見タイノデアリマス、所ガ「セ
ンクパール」ノ舊製品ハ〇・一二三八
「グラム」、大阪工業試験所ノ製品ハ〇・
一一六六「グラム」、「ハノノビヤ」ノ製
品ハ〇・一一四四「グラム」、「センクパ
イル」ノ改良製品ハ〇・一二六八「グラ
ム」デアリマシテ、此數字ヲ見マシテモ
「ハノノビヤ」ガ一番數字ガ多イノデア
マリス、數字ガ多イト云フコトハ伸ビ
ガ惡イト云フコトデアリマス、ソレカ
ラ大阪工業試験所ノ製品ガ飛離レテ伸
ビガ宜シイノデアリマス、詰リ伸ビノ
順序カラ申シマスト第一ガ大阪、次ガ
「センクパール」ノ舊製品「センクバイ
ル」ノ改良品、一番最後ガ「ハノノビヤ」
ノ製品ト云フコトニナリマス、此試験
ニ用ヒマシタ皿ハ名古屋ノ日本陶器株
式會社ノ製造ニ係リマス所ノ硬質磁器
ヲ用ヒテ試験シタノデアリマス、即チ
極メテ高火度ニ燒キマシタ硬質磁器ノ

皿ヲ以テ試験シマシタノデ、普通ノ日
本ノ陶磁器、乃至硝子、珪瑯器ノ若干製
品ニ用ヒマス、附著力ハ必ズ増大ス
ルモノデアリマシテ、此硬質磁器デ試
驗シマシタ結果ガ良ケレバ、其他ニ於
テハ尙更良イト云フコトニナリマスノ
デ、其他ノモノハ試験ハ必要トシナイ
ノデアリマス、此伸ビニ用ヒマシタ熱
度計「バイロメーター」ナドハ間違
ノナイヤウニ試験シマシテ、相當考慮
ヲ拂ツテヤッタ積リデアリマス、大體此
結果ヲ綜合シテ見マス、四ツ共皆一
長一短ハアルヤウデアリマス、アルヤ
ウデアリマスガ、「センクパール」ノ舊
製品ハ色ガ濃クテ、粘リガ稍強イ爲ニ、
塗リマス時ニ幾分餘計ノ勞力ガ要ルト
云フ嫌ガアルヤウデアリマス、ソレカ
ラ大阪工業試験所ノ製品ハ大體他ノ三
ツノモノト非常ニ性質ガ異ツテ居リマ
シテ、色ガ非常ニ薄クテ、又粘リガ非常
ニ少ナイノデアリマス、其爲ニ塗リマ
スニハ、割方サラ／＼ト容易ニ塗レル
ノデアリマスマナレドモ、一寸滲ミ出ス
ト云フ缺點ガ幾分アルヤウニ思ヒマ
ス、併シ其伸ビトカ乾燥度ト云フモノ
ハ、他ノモノニ比シテ非常ニ宜イノデ
アリマス、ソレカラ三號ノ「ハノノビ
ヤ」ノ製品デアリマスガ、是ハ色モ粘リ
モ一番適當デアリマシテ、使ヒ宜イノ
デアリマスケレドモ、遺憾ナガラ伸ビ
ガ少シ惡イノデアリマス、最後ノ「セ
ンクパール」ノ改良製品ハ其性質ガ「ハ
ノノビヤ」ノ製品ニ非常ニ能ク似テ居リ

マシテ、伸ビナドハ「ハノノビヤ」ノ製品
ハ宜イノデアリマスガ、一寸乾燥ガ遅
イト云フ嫌ガゴザイマス、兎ニ角此四
ツヲ綜合シテ考ヘマス、此試験ノ結
果デ見マスメバ、二號即チ大阪工業試
驗所ノハ滲ミ出スト云フ點ヲ改良スレ
バ、四ツトモ有ユル用途ニ使ヘルド云
フ、陶磁器試験所長ノ報告ニナツテ居
マス

製品ノ「ストック」ヲ拂ヒマセヌデ、直ニ
新製品ニ及ブト云フコトニナリマス
云フト、經濟ノ上ニ於テ損失ヲ招グト
云フヤウナコトカラ致シマシテ、商略
上ヨリ斯様ニ考ヘテ居ルヤウデゴザイ
マス、尙ホ新製品ハ——金液ハ私モ能
ク存ジマセヌガ、相當ノ「エージン
グ」ヲ負擔ヲ要スルノデアリマス、其間「セ
ンクパール」致シテ置キマシテ、「エージ
ング」スルト云フコトガ大切ノコトノヤ
ウニ聞キ及ンデ居リマスルノデ、ソレ
等ノ關係上今日マデ市場ニ出テ居ラス
コトト考ヘテ居リマス、尙ホ經濟化ス
ルト云フ點ニ付キマシテハ、先程私モ
申シマシテゴザイマスガ「センクバイ
ル」ノ新製品ハ、「ハノノビヤ」ニ比シ
テ延ビガ宜シイ、而シテ「ハノノビヤ」
ノ製品ハ「センクパール」ノ新製品ニ比
シテ乾燥度ニ於テ、「ハノノビヤ」ノ方
ガ勝ツテ居ル、「センクパール」ノ方ガ劣
ツテ居ルト云フコトニナツテ居ルヤウ
デゴザイマス、詰リ乾燥度ト云フモノ
ト延性、延ビト云フモノヲ經濟上ニ於
テ經濟化スルト云フ點ニ付テノ利害得
失ヲ考ヘテ見マス、延ビノ點ハ御
承知デアラセラレル通り、是ハ經濟上
ニ於テ大切ナコトデアリマス、乾燥度
ト云フモノニ比シテ寧ロ延ビト云フモ
ノハ大切ナコトノヤウニ考ヘテ居リマ
ス、ソレ等ノ點カラ願ミテ見マス、
經濟化スルト云フコトニ付テハ寧ロ容
易デハナイカ、斯様ニ考ヘテ居リマス

第五類第二號 登錄稅法中改正法律案(政府提出)外三件委員會議錄 第六回

「ハノノビヤ」ノ製品ニ非常ニ能ク似テ居
リマシテ、伸ビナドハ「ハノノビヤ」ノ製品
ハ宜イノデアリマスガ、一寸乾燥ガ遅
イト云フ嫌ガゴザイマス、兎ニ角此四
ツヲ綜合シテ考ヘマス、此試験ノ結
果デ見マスメバ、二號即チ大阪工業試
驗所ノハ滲ミ出スト云フ點ヲ改良スレ
バ、四ツトモ有ユル用途ニ使ヘルド云
フ、陶磁器試験所長ノ報告ニナツテ居
マス

○宮内工務局長 一寸奥村君ノ御話ノ
中ニ重大ナ事ガ一ツアルヤウデアリマ
スカラ、私カラ御答申上ゲテ置キタイ
ノデアリマス、例ヘバ「センクパール」
ノ新製品ハ品質ニ於テ宜シイト致シマ
シテモ、經濟化セラレザル以上關稅ヲ
以テ之ニ臨ムト云フコトハ、不當デハ
ナイカト云フ御説明ヲ拜聽致シマシタ
ガ、根本ノ主義ト致シマシテハ無論異
論ハゴザイマセヌケレドモ、具體的ニ
此場合ニ於キマシテ私共ハ「センクパ
イル」ノ新製品ハ經濟化セラレザルモ
ノトハ實ハ考ヘテ居ラヌノデアリマ
ス、ト申シマスノハ「センクパール」ニ
於キマシテハ舊製品ニ付テ隨分ノ「ス
トック」ヲ持ツテ居ルト云フコトヲ聞イ
テ居リマス、舊製品ノ「ストック」ヲ賣出
シマシテ、而シテ新製品ニ及ブト云フ
ヤウナ商略上ノ關係ヨリ致シマシテ、
斯様ニ考ヘテ居リ、斯様ニ實行セント
シテ居ルヤウデゴザイマス、是ハ固ヨ
リ營利會社ノコトデゴザイマシテ、舊

製品ノ「ストック」ヲ拂ヒマセヌデ、直ニ
新製品ニ及ブト云フコトニナリマス
云フト、經濟ノ上ニ於テ損失ヲ招グト
云フヤウナコトカラ致シマシテ、商略
上ヨリ斯様ニ考ヘテ居ルヤウデゴザイ
マス、尙ホ新製品ハ——金液ハ私モ能
ク存ジマセヌガ、相當ノ「エージン
グ」ヲ負擔ヲ要スルノデアリマス、其間「セ
ンクパール」致シテ置キマシテ、「エージ
ング」スルト云フコトガ大切ノコトノヤ
ウニ聞キ及ンデ居リマスルノデ、ソレ
等ノ關係上今日マデ市場ニ出テ居ラス
コトト考ヘテ居リマス、尙ホ經濟化ス
ルト云フ點ニ付キマシテハ、先程私モ
申シマシテゴザイマスガ「センクバイ
ル」ノ新製品ハ、「ハノノビヤ」ニ比シ
テ延ビガ宜シイ、而シテ「ハノノビヤ」
ノ製品ハ「センクパール」ノ新製品ニ比
シテ乾燥度ニ於テ、「ハノノビヤ」ノ方
ガ勝ツテ居ル、「センクパール」ノ方ガ劣
ツテ居ルト云フコトニナツテ居ルヤウ
デゴザイマス、詰リ乾燥度ト云フモノ
ト延性、延ビト云フモノヲ經濟上ニ於
テ經濟化スルト云フ點ニ付テノ利害得
失ヲ考ヘテ見マス、延ビノ點ハ御
承知デアラセラレル通り、是ハ經濟上
ニ於テ大切ナコトデアリマス、乾燥度
ト云フモノニ比シテ寧ロ延ビト云フモ
ノハ大切ナコトノヤウニ考ヘテ居リマ
ス、ソレ等ノ點カラ願ミテ見マス、
經濟化スルト云フコトニ付テハ寧ロ容
易デハナイカ、斯様ニ考ヘテ居リマス

ノデゴザイマス、即チ貿易品トシテ洵ニ大切ナルコトハ縷々奥村君ノ御述ニナツタ通りデアリマス、此點ニ付テハ非常ニ考慮致シ、研究シテ慎重ニ考ヘテ居ル次第デゴザイマスガ、大體ト致シマシテ技術上ニ於テモ相當ノ製品ガ出テ居リマスコトト考ヘマスガ、之ヲ經濟化スルニ於キマシテモ亦容易イコトデアラウ、又分量ノ上ニ於テモ金ヲ使ッ事デハナイト云フコトヲ考ヘマスノデ、此際ニ於テ當業者諸君ニ於キマシテハ、今日悲況ノ時ニ際會致シテ居リマスノデ、金液ノ關係ト云フコトハ多大ノ影響ガアルト云フコトヲ考ヘテ居リマスノデゴザイマス、併シ一面ニ於テ斯ノ如ク保護シ、斯ノ如ク發達シ掛ケタ道程ニアル工業デアリマスカラ、相當ノ保護ガ必要デアラウ、斯様ニ考ヘタ次第デゴザイマス

○奥村委員 只今商工省ノ専門技師カラ實地試験ニ付テ色々御説明ガゴザイマシタ、御説明ガゴザリマシタガ、此水金ヲ扱ビマスル所ノ當業者ノ説明ニ依リマスルト云フト、上等品ト下等品トアルノデアリマシテ、今恐ラクハ商工省ノ技師ガ御試験ニナツタモノハ上等ニ屬スル分ダラウト思フノデアリマス「センクバイル」ノ俗ニ舊製品ト稱セラレル所ノモノハ、「ハノービヤ」會社ナドノ品物ト同ジ燒成温度デ致シマスルト云フト、跡ヲ留メナイ程ニ無クナ

ツテシマフト云フコトヲ當業者ハ言ウテ居ルノデアリマス、ソレデ技師ニ御尋ネスルコトハ「センクバイル」ノ新シイ品物デアリマシテモ、ソレハ上等品デ試験ナスタノカ、下級品ニ向ク所ノ品物デ御試験ニナツタノカト云フコトヲ一點御伺シマス、ソレカラ時間ガ迫ッテ參リマシテ皆サンニ御迷惑デアリマスカラ、簡單ニ御伺致シマスルガ、今商工省ノ技師ニ依ルト云フト、今年ノ一月ノ五日デシタカ六日デアリマシタカ、其當時ノ試験ノコトヲ言ウテ居ラレルノデアリマス、然ルニ此「センクバイル」ノ品物ヲ陶磁器業者ノ中デ主ニ「センクバイル」品ヲ使ッテ居リマスル所ハ、名古屋ニ株式會社名古屋製陶所ト云フモノガアリマシテ、此處デ主ニ使ッテ居ルノデアリマス、一般ノ陶磁器業者ハ新製品ヲ手ニ入レルコトハ甚ダ困難デアルガ、政府ノ方デハ容易ニ這入ルケレドモ、吾々ノ方ニハ這入ラナ

方ヘ、私共ガ試験ヲスルト云フ意味デナクシテ、無意識ニ新シイ品物ガ渡ルヤウニ出來ナイダラウカト云フコトヲ陳情シタラ、其點ニ付テ竹内工政課長ハ何トカ良イ方法デ貴方ノ方ガ手ニ入レラレタラ宜カラウ、ドウモ此方カラ其事ヲ指圖スル譯ニハ行カナイ、斯ウ云フコトデアッタ、ソレデ今度ハ仕方ナシニ名古屋ノ陶磁器商工同業組合ノ方デハ名古屋製陶所ニ依頼ヲ致シタ、セ

ンクバイル」ノ品物ハ主ニ名古屋製陶所ガ使ッテ居ルノデ、其關係上名古屋製陶所ハ昭和二年一月三十一日附ノ手紙デ「文書デ回答致シテ來テ居ル、斯ウ言ウテ居ル、肅啓今回御依頼有之候「センクバイル」最近製造ノ上等品ト稱スル水金試験ニ付テハ、見本註文ヲ去ル二十二日ニ發送仕候處、二三日中ニ届ケル様申居候得共、一向送附シ來ラズ、二十八日重ネテ請求候處、二月末ナラデハ發表出來ズトテ提出致サズ候爲其結果ヲ報告出來得ザル段不惡御承知相成度候、從來同會社製品ハ大正十四年末ニハ試験的ニ付キ三百本位註文ヲ發シ居リ候、實際使用ノ結果種々ナル缺點有之、使用量ヲ段々減ジ、現在ニ於テハ三分ノ一弱ヨリ使用シ居ラズ、其局ノ者ノ說明「其局ノ者ノ說明トデアリマス、說明ニ依レバ一割位ノ値開キニテハ將來見込ナキ様申居リ候、缺點トシテハ單簡ニ申上ダレバ、乾燥時間ニ於テ外國製ニ比シ二割以上ノ多キ時間ヲ要シ、其爲其間種々ノ塵埃ノ附著シテ燒上ノ結果光澤ヲ害シ、職工使用能率ニ於テハ一割以上多クノ時間ヲ要シ、一見濃ク見ユルヲ以テ、薄ク用キル爲ニ附著力並光澤惡ク、安物ヨリ用途無之、本金ノ中ニ混合スル場合ハ粘リテ使用困難ニテ、燒上リ結果ハ龜裂ヲ生ズル等ノ事實有之候、右不

取敢御返事申上候」斯ウ書イテアル、商工省ノ役人ガ一月五日ニ出張シテ、ソレ以來熱心ニ御研究ニナツテ居ル、又最近出來タ品物ノ中カラドレト云フコトナシニ無意識ニ一ツ取出シテ、ソレカラ試験ヲシタト斯ウ仰シタル、商工省ノ役人ガ行キマスルト云フト、サウ云フ風ニ致シマスルガ、此「センクバイル」ノ上得意、大事ナ御客様デアル名古屋製陶會社カラ行キマスルト云フト、マダ發表出來ナイ、今申上ダタ、通リノ手紙ノ次第デアッテ、二月末デナケレバ出來ナイト云フコトデアアル、是ガ吾々ハ非常ナ疑ヲ挾ム原因ナンデアリマス、商工省ニ見セルヨリハ、自分ノ御得意デアル所ニ持ッテ行ッテ一日モ早ク之ヲ商品化スルト云フコト、御得意ヲ殖ヤスト云フコトガ必要ナンデアアル、商工省ノ御役人ニ申シテ置キマスガ、吾々ハ展覽會ノ競技的ノヤウナ製品ヲ求メテ居ルノデヤナイ、一般市場ニ現レテ、而モ外國品ト角逐スル上ニ於テ優等ノ地位ヲ占メル製品ヲ希望スルノデアアル、貴方ガ色々學者的専門的ニ御試験ニナツタコトハ吾々大ニ多ト致シマス、又前回ノ委員會デモ言ヒマシタガ、竹内工政課長ハ部下ノ若手連ハ職ヲ賭シテモ闘フト言ウタサウナ、恐ラク貴方デアリマセウガ、闘フト言フ事ハ別トシテ、貴方ガ技師トシテ自分ノ技術ノ神聖ノ爲ニ其處マデ頑張ラレルコトハ、至極結構デアリマスケレドモ、商品

化シテ來ナイ、經濟化シテ來ナイ所ノ
未完成品ヲ基礎トシテ、貴方ガ御主張
ニナルト云フコトハ、吾々ガ甚ダ迷惑
スルト同時ニ國家ニモ害ヲ與ヘラルル
ト思ヒマス、吾々ハ決シテ一方ニ偏シ
テ居ナイ、貴方ガ極メテ推獎スル所ノ
「センクバイル」商會ノ重役ト、今朝宿
カラ此處マデ自動車ニ乗セテ貰ッテ、車
中ニ於テ其説明ヲ聞イテ居ル、貴方ノ
説明ヲ聽イテ居リマシテモ、上等品デ
アルカ下等品デアルカト云フコトハ、
「ノビヤ」會社ノ品物トドウ云フ價ノ上
ニ、於テ差違ヲ生ジテ居ルカ、斯ウ云フ
コトヲ御研究ニナッタカドウカ、其點ノ
御報告ガアリマセヌ、「一割位ノ値開キ
ニテモ將來見込ナキヤウ申居候」、「セ
ンクバイル」ト云フ製造業者ガ斯様ニ
言ウテ居ル、而モ昨年此關稅定率改正
法ヲ適用サレテカラ、其後ニ於テ一般
ノ需要者ニ對シテ七分乃至五分五厘程
度デアルト云フコトヲ當業者カラ聞イ
テ居ルノデアル、然ラバ多數ノモノハ
此百分ノ七・五程度ノ内地產ノ爲ニ關
稅ノ一割ト云フ重稅ヲ背負ッテ居ルノ
デアル、品質ノ御研究ハ勿論貴方デア
リマシタラウガ、併ナガラソレト同時
ニ貴方ハ經濟上ノ方面ニ於テ御研究相
成ッタカドウカ、是ガ吾々ノ之ニ對シテ
否ヲ表明スル所ノ一大分歧點デアルノ
デアリマス、御調べニナッテ居リマシタ
ラ「オンス」デモ宜シイ、「キロ」デ
モ宜シイ、外國品トドンナ工合ノ値差

デアルカドウカ、ソレカラ先程聽イ
テ居ルト云フト、運筆々々ト云ウテ
居ラレルガ、一體米國ヘ行キマス品
物ハ良イ品物デアリマス、其品デモ恐
ラク一筆デハヤッテ居リマセヌ、「スタ
ンプ」デドン——捺シテ居ルノデアル、
「スタンブ」デ捺シテ、サウシテ時間カ
ラ色々ノ關係ヲ實地ニ行ッテ見テ居リ
マスト云フト、「スタンブ」ニシテバツ
ト瞬間ニ捺スト、直グ次ニ移スト云フ
ヤウナ工合ノモノデアル、其程度ノ物
ヲ筆ニビタツト附ケテ皿ニ試驗シテ、
ソレガ實際經濟上ニ於テ、言換ヘレバ
算盤ニドンナ比較ニナッテ現レルカド
ウカト云フトコトニ付テ、貴方ハ頭ヲ用
ヒテ居ラレタカドウカ、大阪ノ工業試
驗所ノ米田君ノオヤリニナッタノハ、今
貴方ガ正直ニ滲ミルト仰シヤッタ、此滲
ミルト云フトコトニ付キマシテハ其通り
ニ違ヒナイ、此滲ミルト云フトコトニ付
テハ、名古屋ノ陶磁器業組合ノ繪附部
長ヲシテ居ル高木由之助君ハ、宮内局
長ガ「センクバイル」商會ノ製品ニ優ル
ト云ウテ、速記録ニモアル通り推獎サ
レテ、而カモ資本家ガ十人モ出資シテ事
業ニ著手セントシテ居ル程ノ良イ品物
デアルト云フトコトヲ言明セラレタガ爲
ニ、高木由之助君ハソレヲ信ジ、大阪ノ
工業試驗所ニ該品ヲ送ッテ貰ッテ、自分
デ試驗スルト云フト滲ミルカラ、滲ミ
テハイカヌト云フノデ、滲ミナイヤウ
ニ何カ藥ヲ調合方ヲ教ヘニ行キ、而シ

テ自分モ出資者ノ一人ニナラウト考ヘ
テ行ッテ、所ガ米田君ハ病氣デ退官シテ
居リ、而モ退職ノ原因ハ金液ノ不完成ノ
爲メデアルト聽キ、依テ失望落膽シテ
名古屋ニ歸ッテ來タト言ウテ居リマス、
然ルニ今宮内局長ノ御話ニ依ルト、囑
託技師重名清トカ云フ人ガ其後ヲ繼承
サレテ居ルト云フトコトデアリマスガ、
宮内工務局長ガ昨年「センクバイル」ヨ
リ良イト云ッタ品物ハ、實ハ未完成デア
リタコトハ事實デ、宮内工務局長ノ今
ノ御話ヲ聽イテ居リマシテモ、明瞭ニ
今尙ホ試驗中ニ屬スルモノデアリマ
ス、又「センクバイル」ノ品物ハ一月五
六日ニ貴方ニ提供シテ居ルニ拘ラズ、
需要者ノ大事ナ御得意デアル名古屋製
陶會社ガ要求シタラ、二月ノ末ナラデ
ハ發表出來スト言テ居ル、貴方ガソレ
ハ自分ノ關シタコトデナイト仰シヤレ
バソレマデデアルガ、政府委員ニ此事
情ヲ能ク含味シテ戴ク必要ガアル、本
員ハ同僚諸君ト共ニ政府ノ不眞面目ナ
態度ニ付テ遺憾ニ思フ者デアリマス、
昨年ノ宮内工務局長ノ速記録ヲ見マシ
テ、サウシテ今日仰シヤル所ヲ聞イテ
居ルト、甚ダ不愉快ノ點ガ多々アル、商
工省ノ貴方ハ何トカ云フ技師デアリマ
スガ、經濟ノ上ニ於テ、謂ハバ算盤ノ上
ニ於テドウ云フ關係ヲ持ツカト云フ其
御研究ヲ爲サッタカドウカ、技師デア
ルカラソレハ研究シテナイト云フナラバ
ソレデ宜シイガ、ソレヲ明確ニ御答ヲ

願ヒタイ、金ハ上級品デアアルカ下級品
デアアルカ
○中井商工技師 第一ノ御尋ネ「セン
クバイル」ノ改良製品ノ資料ハ上等品
ヲ用ヒタカ、下等品ヲ用ヒタカ、何レデ
アルカト云フ御尋ネデアリマスガ、大體
十一「パーセント」金位ナルモノニハ、
上等品モ下等品モナイノデアリマス、
是ハ唯々薄ク使フカ濃ク使フカト云フ
使用方ノ相違ハアリマスケレドモ、製
品ニハ上等品、下等品ト云フ區別ハ全然
無イノデアリマス、次ノ御尋ネ「一月
五日ニ資料ヲ取リニ行ッタノニ、何故
「センクバイル」ハ未ダニ製品ヲ出サヌ
カト云フ御尋ネデアリマスガ、實ハ組合
カラ試驗品ヲ取リニ行ッタガ、其試驗品
ヲ送ッテ寄越サナイト云フヤウナコト
モ聞キマシタノデ、當時、其點ヲ商會ノ
者ニ問質シマシタル所、商會デハ試驗
ヲスルカラ資料ヲ送レト云フトコトハ少
シモ聞イテ居ラヌ、唯々名古屋製陶所
カラ新シイ製品ガ出來タサウダガ、ソ
レヲ自分ノ方ヘ賣ッテ呉レヌカト云フ
ノデ、試驗ヲスルト云フトコトハ微塵モ
言ウテ居ラヌト云フノデアリマス、試
驗ヲスルト云ヘバ自分ノ方デハ何モ出
シ惜マヌ、直グニモ提出シマス、斯ウ云
フトコトデアリマス、唯々其間ノ事情ガ
幾分相違スルヤウデアリマス、其點ハ
商會ノ者ノ話ダケデモ能ク分リマセヌ
ノデアリマスガ、左様ニ私ハ聞イテ居
リマス、ソレカラ既ニ良イ製品ガ出來

テ居ルニ拘ラズ、何故賣出サヌカト云フコトデアリマス。ケレドモ、是ハ商會トシマシテモ舊製品ノ「ストック」ガ相當ニアリノデアリマス、何シロ「センクバイル」ハ小會社デアリマシテ、資本ガ餘リ裕デナイノデアリマス、ソレデ現在持ッテ居ル「ストック」ガ四十「キロ」バカリアルサウデアリマス、價額ニ見積リマシテ一寸七八千圓、小一萬圓バカリノモノデアリマスガ、此舊製品ノ處分ニ困ルノデアリマス、此舊製品ノ「ストック」ヲ損ヲシテ新シイ製品ヲ賣出スト云フコトハ、「センクバイル」トシテハ非常ニ苦シイヤウナ話デアリマシタ、ソレデ全部賣ルマデ待ッテ居ラレタカラ、二月ノ中旬ニハ先ヅ賣出シマスト云フヤウナコトヲ聞イテ居リマス、モウ一ツ金液ノ性質ト致シマシテ、製造シマシテ直ニ賣出スト云フコトガ出來ナイ品物デアリマス、是ハ御承知ノ通り相當ノ日數ヲ經サスト云フコトガ必要ナノデ、最小日限トシテモ二週間位ハ地下室ノ中ヘ入レテ置カヌト能ク質ガ親和シナイデアリマシテ、ドウシテモ製品ニナラナイ、ドウシテモ二週間位ハ寝カシテカラ賣出スト云フノガ常則デアリマス、サウ云フ風ナ關係モアルカト思ヒマス、ソレカラ經濟上ノ試驗ハドウカト云フヤウナ御尋ネデアリマシタガ、是ハ陶磁器試驗所長、私ハ勿論關係ガゴザイマスガ、陶磁器試驗所長ガ金液ノ試驗ナラバ是ダケヤレバ

宜イト云フコトデ、陶磁器試驗所長ノ言葉ヲ信賴致シマシテ、私ハ其言葉ニ從ッテ試驗ニ立會ッテ居リマシテ、私ノ考デ試驗ヲ行ッタノデハナイノデアリマス、併シ試驗ノ中ニモ、經濟的ノ試驗ノ項目ハ多少現レテ居ルヤウニ思ヒマス、例ヘバ延ビノ試驗ヲシタ時分ニハ、直ニ經濟上ノ試驗ニナルト思ヒマス、(奥村委員「違ヒマス市場ニ於ケル價ノ關係デス」ト述フ)現在ノ市場ノ相場ハ、外國品ガ七圓二十錢、日本品ガ六圓二十錢、約一圓位ノ相違ガアリマス、延ビモ内地品ノ方ガ試驗ノ結果ニ依レバ良イノデアリマスカラ、隨ッテ内地品ノ方ガ私共ハ得ノヤウニ考ヘテ居リマス

○奥村委員 只今技師カラノ御説明ガアリマシタケレドモ、ソレハ見解ヲ異ニスルト云フヤウナコトニ歸著スルダラウト私ハ思ヒマスカラ、技師ニ對スル質問ハソレデ止メテ置キマス、尙ホ實物ノ問題ニ付キマシテハ、是ハ速記録ニ關係ガアリマセヌカラ、私ノ手許ニ來テ居リマスルモノデ、サウシテ商工省ノ方ノ品物ヲ後デ同僚諸君ニ見テ戴クト云フコトニ致シマス、併シ上等品、下等品ハ、「バーセンテデ」ニ依テ定マルモノデアアルカラ無イト云フ御話デアリマス、當業者ハ上等品或ハ下等品ト云フコトヲ言ウテ居リマス、勿論此問題ニ付テハ、當業者ハ既ニ一週間モ前カラ色々ノ品物ヲ持ッテ來テ事情ヲ陳情シツツアリマスニ依テ、今技師ノ言ハレマシタ上等品、下等品ト云フコトノ差別ニ付テハ調査ヲシテ來マスガ、今一月五日、六日デアッテ、サウシテ是ハ拵ヘテカラ相當ノ日ニチヲ冷蔵庫ナリ何處カデ品物ヲ寢カシテ置キマシテ、ソレカラ賣出スノダト、一月五日、六日デアアルカラ二月ノ末頃ニナラナクテハ出セナイト云フコトデハ、是ハ甚ダ私共腑ニ落チマセヌガ、是モ技師ニ關係シタ事デアリマセヌカラ、是モ止メテ置キマス、要スルニ宮内府委員ハ、此金液ハ「センクバイル」ノ製品ヲ標準トサレタ、恐ラク昨年ノ議會言ハレタ大阪工業試驗所ノ米田君ノ品物ニ對スルヤウナ結果ニナリハシマスマイケレドモ、併ナガラ外國品トノ關稅ノ上ニ於テ一割ノ差デ、「センクバイル」ハ一割ノ値開キデハ將來見込ガナイト云フ、此方ハ一割デ今現在行ハレテ居ルノデアアル、此ニ於テ關稅政策ノ目的ヲ達スルコトガ出來ルト思ッテ居ルカドウカト云フコトヲ一寸伺ッテ置キマス、吾々ハ徒ニ當業者ヲ壓迫シ

多少ノ影響ハアルト考ヘテハ居リマスノデアリマス、各珙瑯鐵器ニ付テ、或ハ陶磁器ニ付テ、或ハ硝子器等ニ付テ、ド位影響ガアルカト云フコトニ付キマシテモ、大體調査ハ致シテ居ル考デアリマスガ、其影響ト致シマシテハ、大シタ影響ハナイト考ヘテ居ル次第デゴザイマス、一面ニ於キマシテ、先程申上ゲマシタ通りニ工業ト致シマシテ、中ニ金液製造ト云フモノハムヅカシイノダサウデアリマス、隨分前カラ斯ノ道ノ人ガ非常ニ苦心慘憺致シマシテ研究致シマシタケレドモ、中ニ出來マセヌノデアリマス、ソレガ出來タト云フコトデゴザイマスレバ、多少ノ苦痛ハ忍ビマシテモ、日本ニ於テ工業ノ確立ヲ期スルト云フコトガ、一面ニ於テハ亦大切デアラウト云フ風ニ考ヘテ居ル次第デゴザイマス、併シ是ハ御承知ノ關稅調查委員會——常設ニナッテ居リマスルアノ委員會ニ於テ、尙ホ審議ヲ遂ゲルコトニナッテ居ル次第デゴザイマス、一應私共ノ考ヲ申上ゲテ置キマス

○奥村委員 此問題ニ付テハ既ニ縷々申上ゲテ居リマスルシ、政府當局者モ十分腹ニ分ッテ様子デスカラ、是レ以上申上ゲマシテ時間ヲ費シテハ、皆様モ御迷惑デアリマスと思ヒマスカラ、金液ニ付テノ質問ハ是デ打切ッテ置キ

○宮内工務局長 先程申上ゲタ通りデアリマシテ、今日ニ於テ貿易ニ對シマシテノ影響デゴザイマスルガ、ソレハ

○奥村委員 只今技師カラノ御説明ガアリマシタケレドモ、ソレハ見解ヲ異ニスルト云フヤウナコトニ歸著スルダラウト私ハ思ヒマスカラ、技師ニ對スル質問ハソレデ止メテ置キマス、尙ホ實物ノ問題ニ付キマシテハ、是ハ速記録ニ關係ガアリマセヌカラ、私ノ手許ニ來テ居リマスルモノデ、サウシテ商工省ノ方ノ品物ヲ後デ同僚諸君ニ見テ戴クト云フコトニ致シマス、併シ上等品、下等品ハ、「バーセンテデ」ニ依テ定マルモノデアアルカラ無イト云フ御話デアリマス、當業者ハ上等品或ハ下等品ト云フコトヲ言ウテ居リマス、勿論此問題ニ付テハ、當業者ハ既ニ一週間モ前カラ色々ノ品物ヲ持ッテ來テ事情

○宮内工務局長 先程申上ゲタ通りデアリマシテ、今日ニ於テ貿易ニ對シマシテノ影響デゴザイマスルガ、ソレハ

○奥村委員 此問題ニ付テハ既ニ縷々申上ゲテ居リマスルシ、政府當局者モ十分腹ニ分ッテ様子デスカラ、是レ以上申上ゲマシテ時間ヲ費シテハ、皆様モ御迷惑デアリマスと思ヒマスカラ、金液ニ付テノ質問ハ是デ打切ッテ置キ

○奥村委員 此問題ニ付テハ既ニ縷々申上ゲテ居リマスルシ、政府當局者モ十分腹ニ分ッテ様子デスカラ、是レ以上申上ゲマシテ時間ヲ費シテハ、皆様モ御迷惑デアリマスと思ヒマスカラ、金液ニ付テノ質問ハ是デ打切ッテ置キ

○武藤委員長 今日ハ此程度デ散會致
シマス

午後零時二十八分散會

昭和二年二月十日印刷

昭和二年二月十二日發行

衆議院事務局

印刷者 民友社